

ネイティブアーモンド マンデロニトリルリラーゼ

Cat. No. NATE-0557

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、マンデロニトリルリラーゼは、化学反応を触媒する酵素です： マンデロニトリル \leftrightarrow シアン化水素 + ベンズアルデヒド。したがって、この酵素は1つの基質、マンデロニトリルと、2つの生成物、シアン化水素とベンズアルデヒドを持っています。この酵素はリラーゼのファミリーに属し、特に炭素-炭素結合を切断するアルデヒドリラーゼに分類されません。この酵素はシアノアミノ酸の代謝に関与しています。2つの補因子を持っています：フラビンとフラボプロテイン。

用途 アーモンド由来のマンデロニトリルリラーゼは、プルヌスにおけるアポプラスティック抗酸化システムを評価する研究に使用されました。また、植物からの新しいヒドロキシニトリラーゼのスクリーニングを調べる研究にも使用されました。

別名 マンデロニトリルリラーゼ; EC 4.1.2.10; (R)-オキシニトリラーゼ; オキシニトリラーゼ; D-オキシニトリラーゼ; D- α -ヒドロキシニトリルリラーゼ; マンデロニトリルベンズアルデヒドリラーゼ; PaHNL; AtHNL; PhaMDL; (R)-HNL; (R)-PeHNL; (R)-ヒドロキシニトリルリラーゼ; R選択的ヒドロキシニトリルリラーゼ; R選択的HNL; (R)-(+)-マンデロニトリルリラーゼ; 9024-43-5

製品情報

由来 アーモンド

形態 硫酸アンモニウム懸濁液; 50 mM イミダゾール、2.8 M (NH₄)₂SO₄、pH 6.0 の懸濁液

EC番号 EC 4.1.2.10

CAS登録番号 9024-43-5

活性 80-240 ユニット/mg タンパク質 (ビウレット)

単位定義 1ユニットは、25°CでpH 5.4の条件下で、マンデロニトリルから1.0 μ moleのベンズアルデヒドとHCNを1分あたり生成します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C